



自分たちの暮らす町だから

小・中学生で構成される学生ボランティアの皆さんをご紹介します。今年4月に活動を開始した三国町の「ナチュラル」代表 中島 遙花さんのお話です♪

Q 団体発足のきっかけは何ですか？

サンセットビーチに遊びに行ったとき、ゴミがたくさん落ちているのを見て、清掃活動をしたくなりました。社協のボランティアセンターへ問合せると、活動の募集がなかったため仲間を集めて自分たちで活動しようと考えたのがきっかけです。



＼ 海岸清掃の様子 ／



Q 活動を通して感じたことは何ですか？

活動に向けて仲間たちと決め、やり遂げられたこと、友だちや地域の方と一緒に活動ができたことはとても楽しかったです。一からグループを作り、主体的に活動していくことで、地域と新たなつながりができ、地域のために活動ができていると実感しています。

＼ 11/7 街頭募金へ参加 ／



なかしま はるか
代表 中島 遙花さん(一番右)

Q これからやってみたい事は何ですか？

地域、環境、障がい者のための活動をこれからも続けていくことで、地域を元気にして、さらにたくさんの方とのつながりを深めていきたいです。

同じ思いを持つ仲間とともに、これからも様々な場面で活躍されることを応援しています！
中島さん、ありがとうございました(^ ^)

ナチュラル

～赤い羽根共同募金 街頭募金活動ご報告～

みくに支部ボランティア連絡会主催で 11/7(日)に「みくにショッピングワールド イーザ」と「道の駅みくに」にて、街頭募金活動を行いました。ご支援ご協力いただきました皆さまありがとうございました。

【募金額合計】 21,774円

お寄せいただきました募金は、皆さまの地域の暮らしを良くするための様々な福祉事業に役立たせていただきます。



坂井市消費者団体連絡協議会

～想いは地球規模、行動は足元から～



私たちは、消費者教育の啓発活動を行っています。市民(消費者)が、安全で安心な生活が出来るよう、環境・食育・消費生活等々の必要な情報を発信しています。

特に最近が高齢者を対象に、消費者トラブルの被害者にならないようにするための寸劇を中心とした出前講座に力を入れています。また、児童に対して、一緒に遊びながら学べる内容(ジュースの糖質調べや環境・食育に関するカルタ、紙芝居等)に取り組んでいます。

おかげさまで、多くの方々から好評をいただいております。ご要望があれば、いつでも、どこへでも参上いたします。興味のある方は、一度お声掛けください。

坂井市聴覚障害者協会

市聴覚障害者協会(聴覚部)は、身体障害者手帳を持つ聴覚障害者(ろう・難聴・高齢難聴)の団体です。協会会員はほとんどが手話言語を使うろう者です。手話が出来る聴者の会員もいます。行事は、サロン会・研修会など、ろう者の情報アクセシビリティ※・生活・文化向上を目的に頑張っています。去年からコロナ感染拡大の影響により行事の中止が続いていましたが、最近ではコロナ感染が減少してきた中、親睦会を予定しています。久しぶりに会員が集まり、しっかりと感染予防をして、会話、交流を楽しみたいです。

※インターネット等を活用し高齢者や障がいのある方を含む多くの人が不自由なく情報を得られるようにすること。



【2019年12月広貫堂博物館見学】

坂井民謡愛好会

介護福祉施設や地域のいきいきサロンのみなさんと一緒に、民謡を活用した参加型レクリエーションとして、歌ったり、踊ったりします。

健康増進、介護・認知症予防の一助になればと思います、取り組んでいます。

コロナ禍がおさまったら、今まで以上に、楽しみたいと思います。



【2019年 メンバー集合写真】

坂井市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター

問合せ先	本部・さかい支部	〒919-0521 坂井町下新庄 18-3-1	TEL 67-0699 / FAX 67-2807
	みくに支部	〒913-0021 三国町楽円 53-16-1	TEL 82-1170 / FAX 82-1593
	まるおか支部	〒910-0242 丸岡町西里丸岡 12-21-1	TEL 68-5060 / FAX 67-2950
	はるえ支部	〒919-0412 春江町江留中 10-15-1	TEL 51-4545 / FAX 51-6269